

排出事業者様・
産業廃棄物収集運搬業者様向け

使用済住宅用太陽光パネルの 収集運搬マニュアル

【概要版】

令和7年1月
東京都環境局



「収集運搬」のほかに「取り外し」のマニュアルもご用意しています。
また、「概要版」のほかに、関係情報・資料をまとめた「資料編」もご
用意しています。併せてご活用ください。

住宅用太陽光パネルの収集運搬 ～ 全体の流れ～

使用済住宅用
太陽光パネルの
収集運搬マニュアル
【概要版】

1

事前準備

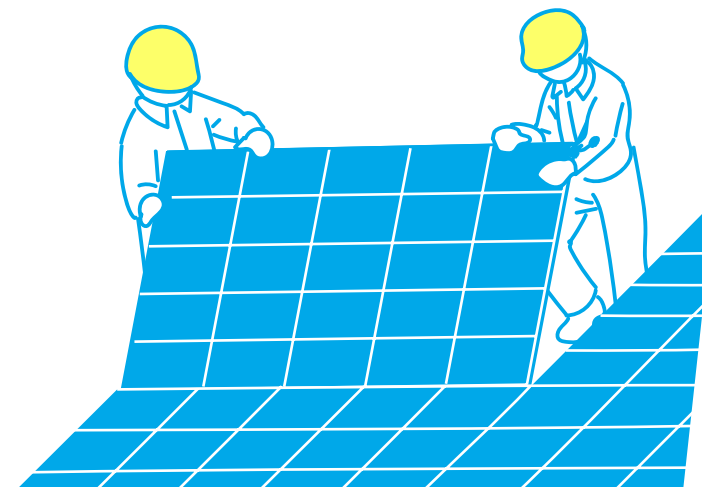
- ☀ 容量・重量の確認
- ☀ 収集車両の検討



2

当日の作業

- ☀ パレットの準備
- ☀ パネルの積み込み
- ☀ 感電の防止
- ☀ ケガの防止



1と2について次ページ以降で、また最後にリサイクル
についてご案内します。

住宅用太陽光パネルの収集運搬 ～事前準備～

使用済住宅用
太陽光パネルの
収集運搬マニュアル
【概要版】

容量・重量の確認

- ☀ パネルの数や重量を事前に確認しましょう。
- ☀ 平均的な住宅用太陽光パネル（4kW）の枚数は、20枚程度です。

<サイズや重量の目安>

【1枚のサイズ】	【1枚の重量】	【20枚で計算した場合】
縦1.4m×横1m×厚さ0.05m	1枚16kg程度	容積：1.4m ³ 重量：320kg

収集車両の検討

- ☀ 都内の住宅街は道路が狭いことも多いため、車両サイズに注意が必要です。
- ☀ 小回りが利く2tの平ボディ車を利用しているという例もあります。

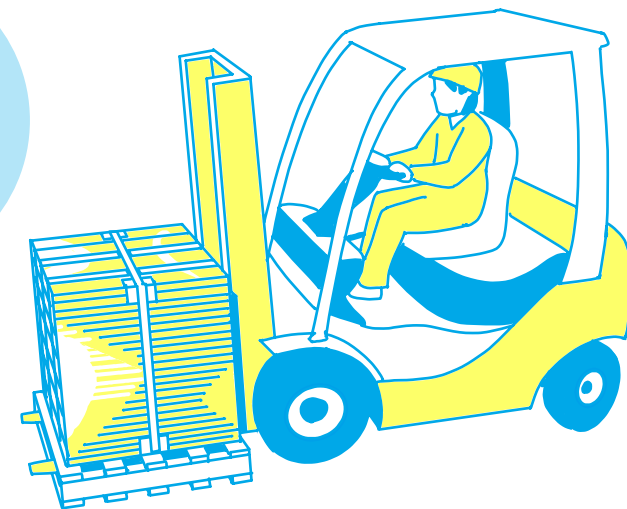


住宅用太陽光パネルの収集運搬 ～ 当日の作業～

使用済住宅用
太陽光パネルの
収集運搬マニュアル
【概要版】

パレットの準備

- ☀️ 多くのリサイクル施設ではフォークリフトを使って荷下ろしをします。
- ☀️ パレットの上に太陽光パネルを積んでおくと、効率的な荷下ろしが可能です。

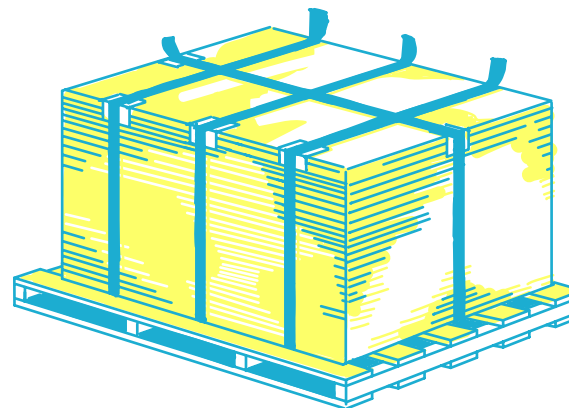


パネルの積み込み

- ☀️ パネルはパレットの上に積み重ねていき、一番上のパネルは、受光面を下にする。
- ☀️ 崩れないように固定する。

<例>

ひもで固定
ストレッチフィルム等で簡易包装



感電の防止

☀ 太陽光パネルは光が当たることで発電し、感電する危険性が生じます。

POINT01 太陽光パネル発電防止対策

<例>

- ・ブルーシートなどで受光面をおおう。
- ・受光面を下にする。



太陽光パネルの裏面とケーブル・コネクタ（提供：㈱浜田）

POINT02 絶縁の確認

- ・太陽光パネルのケーブルはまとめて太陽光パネルの裏面に貼り付けて固定する。
- ・コネクタが破損し、導線やコネクタ金属部が露出している場合は絶縁ビニールテープ等で絶縁処理する。

POINT03 保護具

- ・太陽光パネルを扱う際は低圧絶縁ゴム手袋^(※)などの保護用具を着用する。

※ケガ防止のため、低圧絶縁ゴム手袋の上から革手袋を着用することも有効です。

ケガの防止

☀ 太陽光パネルのガラスが破損すると、ケガをする危険性が生じます。

- ・太陽光パネルの破損による怪我を防止するため、保護用具を着用しましょう。
- ・ガラスが破損したパネルは水濡れにより、含有物質の流出や感電の危険性が高まる恐れがあるため注意しましょう。また、ガラスが割れてしまったパネルは、リサイクル施設により取扱いが異なるため、持込み条件等を確認しましょう。

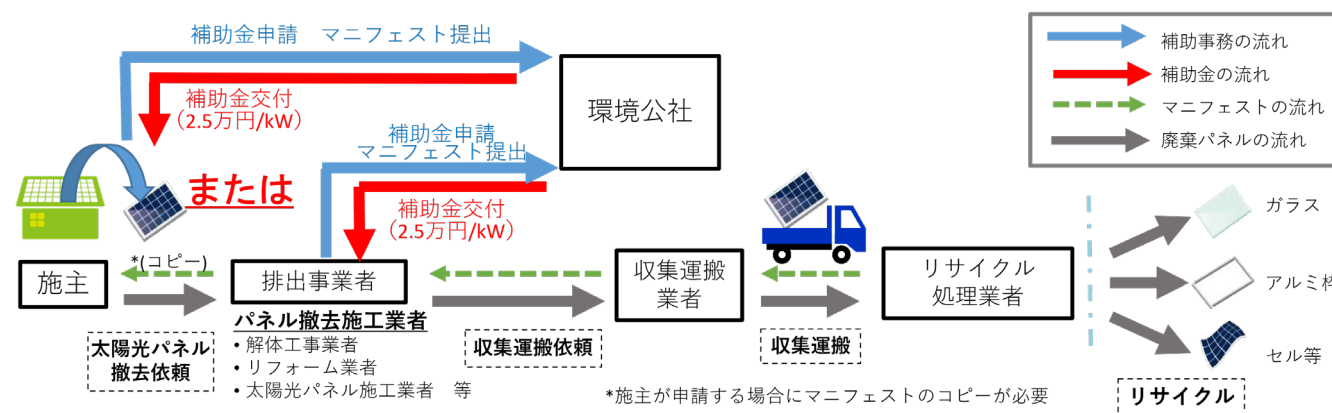
リサイクル

使用済住宅用
太陽光パネルの
収集運搬マニュアル
【概要版】

近年、将来の本格廃棄が想定されることから、首都圏においても、様々なリサイクル施設が稼働し、事業用太陽光パネルのリサイクルが既に行われています。

リサイクル補助制度

- ・東京都は、住宅用太陽光パネルのリサイクルルート確立に向け、リサイクル費用の一部を補助する制度を、令和5年度から開始しています。
- ・本制度は、使用済住宅用太陽光パネルの取り外し・撤去を請負う事業者が、取り外した太陽光パネルを東京都が指定する処理施設でリサイクルする場合に、費用の一部を補助するものです。
- ・使用済住宅用太陽光パネルの取り外し・撤去を行う場合は、施主様ともご相談の上、リサイクル補助制度をご活用ください。



施主様・排出事業者様から、住宅用太陽光パネルの廃棄方法について相談を受けた場合は、ぜひリサイクルをご提案ください。東京都が指定している処理施設は以下の8施設ございます。リサイクル方法の詳細や受入条件等については、下記のリサイクル施設にお問い合わせください。また、資料編にも関連情報を掲載していますので、ご参照ください。

※ 太陽光パネルにはシリアルナンバーがあるため、不適切な処理や投棄は排出者を追跡確認することが可能です。

①株式会社アロウズ https://arrows9.co.jp/	⑤東京パワーテクノロジー株式会社 https://www.tokyo-pt.co.jp/
②株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン https://www.u-w-j.co.jp/index.html	⑥株式会社浜田 https://www.kkhamada.com/
③環境通信輸送株式会社 https://www.ktyhon.co.jp/	⑦水海道産業株式会社 https://www.mitsukaido.net/
④J&T環境株式会社 https://www.jt-kankyo.co.jp/	⑧株式会社リーテム https://www.re-tem.com/

